

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2002-522291 (P2002-522291A)
 【公表日】平成 14 年 7 月 23 日 (2002.7.23)
 【出願番号】特願 2000-563514 (P2000-563514)
 【国際特許分類第 7 版】

B 6 2 D 21/02

B 6 2 D 21/10

B 6 2 D 25/20

【F I】

B 6 2 D 21/02 Z

B 6 2 D 21/02 A

B 6 2 D 21/10

B 6 2 D 25/20 C

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 27 日 (2004.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】自動車フレームであって、

前フレーム部分、後フレーム部分、および前記前フレーム部分を前記後フレーム部分と連結する中間フレーム部分を含み、

前記前フレーム部分は、互いに離間した 1 対の前ストラット・タワーを有し、

前記後フレーム部分は、互いに離間した 1 対の後ストラット・タワーを有し、

各前記前ストラット・タワーと各前記後ストラット・タワーは、これらに連結された複数のフレーム構成部分を有し、

各前記前ストラット・タワーと各前記後ストラット・タワーは、車両サスペンション手段に連結され、

少なくとも 2 つの前記ストラット・タワーは車両緩衝器手段に連結され、

前記フレームは単体金属鑄造物であり、

前記フレーム構成部分は細長いビームであり、

前記前ストラット・タワーは上部分に固定された 1 対の前記ビームと下部分に固定された 1 対の前記ビームとを有する

自動車フレーム。

【請求項 2】前記ストラット・タワーの第 1 部分に固定された上サスペンション・アームと、前記ストラット・タワーの下に位置する第 2 部分に固定された第 2 サスペンション・アームとを有する、前記ストラット・タワーに連結された前記車両サスペンション手段

を含む請求項 1 に記載の自動車フレーム。

【請求項 3】車両ステアリング手段が連結されている前記前ストラット・タワーを含む請求項 2 に記載の自動車フレーム。

【請求項 4】各々に複数のビームが固定されている前記後ストラット・タワーを含み、

溶接、機械的留め具、および接着結合の群から選択された少なくとも 1 つの手段によっ

て、前記ストラット・タワーに固定された前記ビームを含む請求項 1 に記載の自動車フレーム。

【請求項 5】 機械的留め具によって前記ストラット・タワーに固定されている前記サスペンション手段を含む請求項 1 に記載の自動車フレーム。

【請求項 6】 互いに概して鏡像を呈する前記後ストラット・タワーを含み、
互いに概して鏡像を呈する前記前ストラット・タワーを含む請求項 1 に記載の自動車フレーム。

【請求項 7】 実質的に剛性の前記ストラット・タワーを含む請求項 1 に記載の自動車フレーム。